






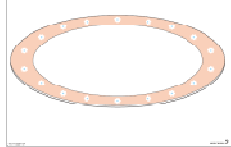
1歳児クラス 2月 第1回 「とだな」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

読み方	<ul style="list-style-type: none"> 子ども目線で描かれた一場面一場面の絵を大切に、必要に応じてことばを添えながら少しゆっくり読み進める。特に「とだな」の中にある道具に興味を持てるようにことばを添えて読み進める。 出したものを元に戻すことの大切さを子どもたちと確認する（きれいに片づけることを知る。）※生活指導を行う。 	教材	
	<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) ペープサート (男の子) 	保育士の役割	
導入	<ul style="list-style-type: none"> 保：ペープサートの男の子登場。「僕の家の台所には戸棚があるけどみんなの家にはある？何が入っているか知ってる？」などと質問。 講：台所用品や扱いについて会話。絵本への導入とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ペ-プサートを持って登場。講師と会話。 	 

がくしゅうタイム

活動①	生活	戸棚の中の道具に興味を持ち、整理整頓の大切さを知る	 
設問	戸棚の中に道具をきれいに片づけましょう。		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 講：「みんなの道具の棚は綺麗になってるかな？」「先生のお家の台所にも戸棚あるよ」と提示用の戸棚の戸を閉じた状態で提示。 ※プリントはボード等に固定して提示。 講：「何が入っているか見て見たい？」 保：「見たいねー」と子どもたちを巻き込むように声掛け。 講：「じゃーん！」と扉を大きく開く。「あれ？空っぽ！道具が無いね」 保：ペ-プサートの男の子で登場「ごめんなさい！何が入ってるかなーと思って出しちゃった」と4種の道具を皿に入れて提示。 講：「あらあら大変バラバラね」「次に使う時のために綺麗に片付けないとね。」と片付けることの大切さを伝え、「皆も一緒にやってみよ！できるかな？」 保：子どもたちに道具配布。 講：子どもたちと一緒に道具4種ひとつひとつの名前や用途も確認しながら並べる。この時実際に道具を使って、料理をするようにまねっこしながら一つの活動として楽しく行くと良い（匂い・味・音など五感も刺激しながら行っていく）。「お料理の後はどうする？そう片付けなくちゃね」と棚に片付ける見本行動。棚の扉を開き両面テープを外して並べていく。（テープのゴミは皿の中） 保：プリント配布。 子：講師同様両面テープを外して棚の中に入れていく。 ※棚に見やすく入っていれば良い。入れる場所は問わない。 講：「綺麗に入ったかな？見せて」子どもたちと一緒に「じゃーん！」と扉を開け綺麗に並んだ道具を皆で見せっこ。「ばらばらよりきれいに整っていると使いやすだね」と確認し賞賛。「戸棚もきれいになって、美味しいお料理もできたからそろそろお食事にしましょうか？」とプリントを回収し活動②へと進む。 		<ul style="list-style-type: none"> 教材 P1（扉付き）調理器具4種1セット（一人ずつ皿に入れておく） 先生提示用戸棚・調理器具4種 ※子ども用プリントの扉はあらかじめ一度開き折線を付けておいておくと開しやすい。
			保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの興味関心を引き出す様に発言 ペ-プサートの男の子と一緒に道具4種提示 道具4種配布 プリント配布 必要に応じて個別指導 賞賛 プリント回収
活動②	巧緻性	食べるものに興味を持ち、折り紙の形の変化を楽しむことができる	
設問	おいしいお料理をお皿の中にのせましょう。		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 保：「はいー！最後にもう一つお手伝い。サラダの盛り付けをお願いします！」とお皿プリントと折り紙3種を提示。 講：「野菜いっぱいのおサラダ作るんだって。楽しそう」「今日はこれ（折り紙3種）で作るんだって」と折り紙提示。それぞれ色の名称確認。色からイメージする料理・食べ物を話し合いながら作る見本行動。 		<ul style="list-style-type: none"> 教材 P2（両面テープ付）折り紙赤・黄緑・黄色各1枚 皿（テープゴミ用）

<p>①「くるくる」丸める ②「びりびり」破る ③「ぎゅっぎゅ」「ぎゅー」ねじるなど指先を使っての基本行動を見せ、折り紙の形を変え、具体物に変化させる過程を見せる。 ④皿の両面テープを剥がして貼り付け盛りつけていく。(テープのゴミは皿の中) 例：赤=トマト、黄緑=レタス、黄色=バナナ・パプリカ等 ※五感への刺激も組み込みながら進行する。</p> <p>「みんなも作ってみる？」意欲、興味を十分に引き出して子どもの活動に入る。</p> <p>・保：3色3枚の折り紙を持ち「全部でいくつあるかな？数えながら取ってみよう」と配布。</p> <p>数にチャレンジ ・子：保育士と一緒に数えながら「1・2・3…全部で3」を確認して折り紙を取る。</p> <p>・子：講師の見本同様に自由に形を変えてそれぞれ皿に盛りつけていく。 ※講師の見本を真似ても良い。興味を持って自ら形を変えられることが大切。</p> <p>・講・保：子どもたちのところを回り「くるくる」「びりびり」「ぎゅっぎゅ」「ぎゅー」など動きのキーワードとなる言葉を積極的に声掛け、必要に応じて個別に指導しながら子どもたちの活動を促す。</p> <p>・講：それぞれ完成したお料理をいくつか紹介し(時間があれば全員)「いただきます」「ごちそうさま」と真似っこ遊び、完成を賞賛して終了とする。</p>	<p style="text-align: center;">保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プリントと折り紙提示 ・折り紙、プリント配布 ・必要に応じて個別指導 ・賞賛 ・プリント回収
---	---

<p>数子ヤレ</p>	<p>数</p>	<p>おりがみ「3(まい)」を一緒に数えることができる</p>	<p style="text-align: center;">教材</p>
<p>設問</p>	<p>折り紙の数を数えましょう(3まい)</p>		
<p>活動内容</p>	<p>※<活動②>の中で実施します。</p>		<p style="text-align: center;">保育士の役割</p>